



# はなのき

神坂小学校だより No.12 2022.2.22



## 一年の締めくくり「やりきる」段階へ

校長 高橋 浩之

いよいよ一年を締めくくる時期になってきました。学校では、様々な活動を次学年に引き継いでいっています。特に6年生は、5年生に委員会活動、なかよし遊び、清掃活動、登下校班など多くの場面で、今までの自分たちの取組を振り返り、よりよくしていく工夫や改善点を丁寧に伝えています。他の学年も同様に、総合や学習で学んだことを次学年に引き継いでいます。



このように、引き継ぐためには、自分自身が精一杯取り組む必要があります。その大切な時期にさしかかっています。「やりきる」とは簡単なことではありません。しかし、最後まで諦めずに取り組まなければ力にもなりません。粘り強く取り組む上で、次のことを元オリンピック選手の高橋尚子さんは言われています。

何も咲かない寒い日は、下へ下へと根を伸ばせ。やがて大きな花が咲く。

高校の恩師の中沢正仁さんから贈られた言葉で、高橋尚子さんの座右の銘です。夢の実現の過程では、圧倒的に上手く行かないことが多いもので、いっこうに夢に近づいていけない時、成果の手応えを感じられない時は、不安になります。ただ、めざすものがあり、チャレンジし続ける限り、必ず何らかの結果が出てきます。もちろん、それが一気に夢の実現とはいかないでしょうが、どんな結果であっても、それは夢に近づいている証です。

小学校では、4月や活動の始めに、どんな学級に、どんな取組に、どんな自分になりたいかを明確にさせ取り組みます。めざすものが明確であるほど取り組みやすく、結果もはっきりします。結果は大切ですが、やりきった事実こそきちんと認め、苦しさ立ち向かっていく心を大いに褒めていきたいです。

### 猛威を振るうオミクロン株

年末から広がり続ける新型コロナウイルス。感染力が非常に強く、医療現場や社会が円滑に動かなくなっています。教育現場でも、保護者の皆様が楽しみにしてみえた授業参観を中止としました。その他にも多くの行事を中止、延期にしているところです。そんな中、子ども達と一緒に考え、取り組んでいるのが感染予防対策です。マスクの着用、手洗い、手指消毒。自分たちでできることをきちんと行うことで、自分や仲間、なにより家族を守ることに繋がります。是非、地域の皆様方も健康に留意してください。